

進路だより



富岡特別支援学校

移行支援部 No.4

令和4年9月30日(金)

○校内実習

高等部では、集会室や実習室を工場や作業所に見立て、2週間実習を行いました。それぞれが自分の目標を意識して進めることができました。集会室班では、一日立ち仕事で受注作業のケーブル梱包、ワッシャーはめ、タオルたたみを行いました。また、今回からオフィスアシスタントでPC入力や文書発送準備・書類仕分けの作業も行いました。実習室班では、ボールペンやモーターの組立作業を行ったり、体育館で体を動かしたり、清掃を行ったりしました。



○現場実習

高等部2・3年生が実際に企業や福祉サービス事業所に通い、実習をしました。職場での実習を通して、働く習慣や働く意味、職場でのきまり、職場でのコミュニケーションなどを学ぶ機会となります。卒業するまでに繰り返し複数の企業や事業所で実習を行い、経験を積み重ねながら働く力を高めていきます。



ネットワーク支援会お世話になりました

8月8日(月)に高等部校舎で、地域や福祉とのネットワーク作りのために、「ネットワーク支援会」を行いました。相談支援事業所みよりの工藤様から、福祉サービスについて説明していただきましたので、その一部を紹介します。なお、福祉サービスについては先日配付した「[障害者福祉制度のごあんない](#)」にも詳しく載っていますので、ぜひご覧ください。



○日中一時支援(登録介護者・サービスステーション)

→介護者が、病気や事故等により一時的に障害児・者の介護をできなくなった場合に、自宅や施設で介護を行います。近くでは、サポート2000(高崎・富岡)や、かてて(藤岡)があります。事前登録制で、市町村役場で登録できます。利用料は30分350円で、1時間から宿泊まで対応しています。送迎の場合は1km約120円かかります。いざというときのために登録しておくとお心かもしれません。

○移動支援

→屋外で移動に困難がある障害児・者に外出の為の支援を行います。近くでは、アトム、水土舎、ホームステーションゆめ(全て富岡市)があります。余暇(映画館やショッピングモールなど)のための同行支援に利用でき、将来的には、入院手続きや行政・金融の手続きの同行支援にも利用できます。通学や定期的にあるものの移動には利用できません。利用には受給者証が必要なので、利用を検討する際は、市町村役場や相談支援事業所にご相談ください。余暇を充実させたり、経験を増やしたりするための助けになります。